



- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤-1】 生理食塩液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート3.3mg /div 30分
- ③ メイン【赤-2】 生理食塩液50mL /div 5分
- ④ メイン【赤-3】 生理食塩液100mL+キイトルーダ /div 30分
- ⑤ メイン【白】 生理食塩液250mL+注射用水+トラスツズマブ /div 初回90分、2回目以降30分  
注射用水は150mg:7.2mL、60mg:3mLで溶解  
※トラスツズマブの減量は許容されない
- ⑥ メイン【黄】 5%ブドウ糖液500mL+オキサリプラチン+デキサート3.3mg /div 2時間

#### 制吐剤セット処方④

Day2.3 デカドロン錠4mg 1錠(分1 朝食後)

#### 【腎機能低下時の減量方法】

※オキサリプラチン Ccr $\geq$ 20mL/minの場合は、減量の必要性はない

※エスワン Ccr60~80mL/min 初回量より必要に応じて1段階減量

Ccr40~59mL/min 原則として1段階減量

Ccr30~39mL/min 原則として2段階減量

Ccr<30mL/min : 禁忌

#### 【副作用による減量基準】

※S-1の内服量 C法

血液毒性・非血液毒性発現時の休薬・減量・再開基準を参考にする。

体表面積	1回用量※	1段階減量	2段階減量
~<1.25m <sup>2</sup>	40mg/回	30mg/回	25mg/回

1. $1.25\text{m}^2 \leq \sim < 1.5\text{m}^2$	50mg/回	40mg/回	30mg/回
1. $1.5\text{m}^2 \leq \sim$	60mg/回	50mg/回	40mg/回

以下に1日用量を記載する

開始投与量( $< 1.25\text{m}^2$ ) 80mg/日→1段階減量 60mg/日→2段階減量 50mg/日

開始投与量( $1.25 \leq \sim < 1.5\text{m}^2$ ) 100mg/日→1段階減量 80mg/日→2段階減量 60mg/日

開始投与量( $1.5\text{m}^2 \leq \sim$ ) 120mg/日→1段階減量 100mg/日→2段階減量 80mg/日

S-1の投与量が60mg/日の場合、朝40mg、夕20mgに分割して投与を行う

### ※オキサリプラチン

好中球減少 $\geq$ G4、FN $\geq$ G3、血小板減少 $\geq$ G3、末梢神経障害 $\geq$ 3の場合G2以下に回復し1段階減量

初回投与量：130mg/ $\text{m}^2$

1段階減量：100mg/ $\text{m}^2$

2段階減量：75mg/ $\text{m}^2$

3段階減量：50mg/ $\text{m}^2$

参考文献：KEYNOTE-811試験

SOX+Traの KSCC/HGCSG/CCOG/PerSeUS 1501B試験でのTra+SOXのS-1の投与量を参考